

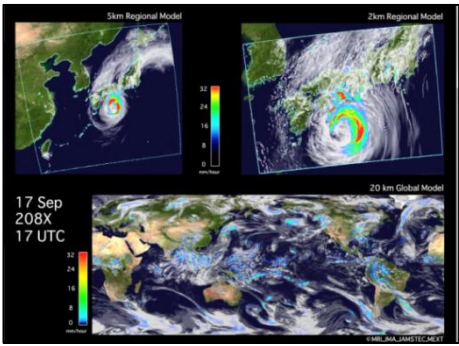
# 「100年後の気候を予測する」

## 地球温暖化

### 100年後の気候がどうなるかを考えています。



気象研究所のスーパーコンピュータ  
100年後の地球の大気を計算します



21世紀末の気候シミュレーション  
台風が発達した様子。将来は強い台風が増えるだろうと言われています。

晴れ・くもり・雨といった毎日の天気を予報できるのは1週間先くらいまでが限界です。2115年4月6日(100年後)福岡県の天気はどうなる?と聞かれても誰も答えることはできません。

しかし、100年後に、今比べて気温が高くなるか、雨が多くなるかという気候の変化に関しては予測ができるようになりました。

その予測によると、過去1400年で最も暖かくなっている現在の地球の気温は、将来さらに上昇すると考えられています。この地球規模で気温が上昇する現象は、地球温暖化と呼ばれています。

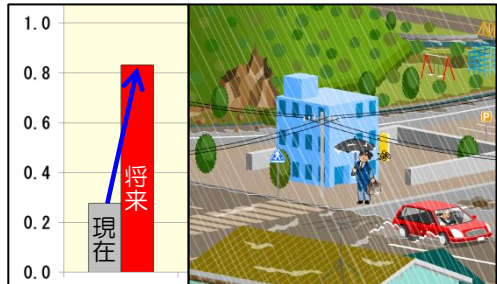
地球温暖化で、平均的な気温の上昇だけでなく、南極や北極の雪や氷が少なくなったり、海面が高くなったり、雨の量が変わったりします。これらにより洪水や渇水(水が不足すること)がおこり、人間社会だけでなく自然の動物や植物にも大きな影響を与えます。

## 地球温暖化といっても福岡県には関係ないように思えますが...

## 福岡県の温暖化

非常に激しい雨で、毎年のようにあつかもいけません。

福岡県に住んでいる人は数年に一度しか経験しなかった

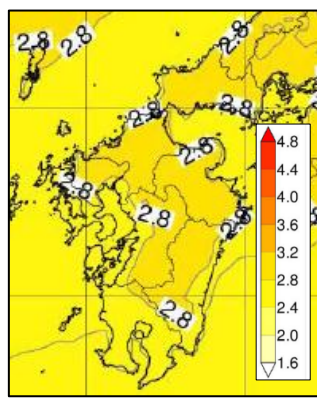


左の棒グラフは現在(灰色)と将来(赤色)非常に激しい雨が1年間に発生する回数、右の図はそのときの町の様子(イメージ)

また、温暖化により大雨の発生回数も増えると予想されています。例えば、1時間に50mm以上の雨(非常に激しい雨)傘が全く役に立たない)は、発生回数が3倍も多くなります。

これは福岡市が南国種子島と同じくらいの気温になるようにならねばなりません。3℃の気温上昇では変化は小さいように感じますが、このままでは福岡市が南国種子島と同じくらいの気温になるようにならねばなりません。

また、温暖化により大雨の発生回数も増えると予想されています。例えば、1時間に50mm以上の雨(非常に激しい雨)傘が全く役に立たない)は、発生回数が3倍も多くなります。



年平均気温の変化予想  
将来、九州では約3℃気温が高くなると予想される。

私たちの住む福岡県でも、地球温暖化は進んでいます。100年後の福岡県は、

- 重要 ■ 急速な地球温暖化は、人間活動による化石燃料の使用や森林の減少が主な原因です。
- 今後数十年から数百年でおこると予想される気候の変化に対して、世界中の人々が解決方法を考えています。

## 学校で役に立つ防災のページができました!



学校で役に立つ防災のページ

インターネットで調べる「学校で役に立つ防災のページ」ができました。

- ・急な大雨・雷・竜巻の危険がある場所
- ・過去に九州で発生した災害
- ・福岡県に発表されている注意報警報、現在の気温・雨

など、いろいろな情報を見ることができます。ぜひ利用してください。



2015年 4月6日 月曜日  
平成27年

福岡管区気象台 防災調査課 〒810-0052 福岡市中央区大濠1-2-36

電話 092-725-3614 (記事) 092-725-3600 (天気相談所)  
メール [fk-kanku@met.kishou.go.jp](mailto:fk-kanku@met.kishou.go.jp)  
(ご意見・ご要望はこちらまで)

「お天気Q&A」

Q: 現在の世界平均気温は過去1400年間で最も高いのですか?

A: 正確には、世界平均ではなく、北半球の平均気温で1983~2012年の30年間は過去1400年間で最も高温であった可能性が高いです。

例えば、330年前のヨーロッパでは今よりとても寒く、当時描かれた下の絵では、イギリスのテムズ川が凍っています(絵の下半分)。

温度計はまだ発明されてなかった昔の気温は、木の年輪やサンゴ、南極やグリーンランドの氷のデータなどから、復元する研究が活発におこなわれています。



気象情報へのアクセス

パソコン・スマホから  
福岡管区 防災教育 検索

パソコン・スマホから  
はれるん通信 検索